

## 資料 1

# 2022 年度事業計画

自令和 4 年 4 月 1 日 至令和 5 年 3 月 31 日  
公益財団法人大平正芳記念財団

## 事業計画概要

公益財団として 3 つの中核公益事業・「環太平洋学術研究奨励事業」、「北京日本学研究センターとの共同事業」、「当財団の事業について普及・啓発・啓蒙を行う事業」について、個々の公益性にしっかりと留意しつつ、例年事業を着実に遂行する。

### 1 環太平洋学術研究奨励事業

- |                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| (1) 第 38 回大平正芳記念賞 | 6 件に対しクリスタル牌と<br>賞金 550 万円 |
|-------------------|----------------------------|
- ① 五十嵐 隆幸 氏 (防衛大学校防衛学教育学群准教授)  
『大陸反攻と台湾－中華民国による統一の構想と挫折』  
名古屋大学出版会 2021 年
- ② 石原 真衣 氏 (北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授)  
『〈沈黙〉の自伝的民族誌 (オートエスノグラフィー)－サイレント・  
アイヌの痛みと救済の物語』  
北海道大学出版会 2020 年
- ③ 倉田 徹 氏 (立教大学法学部政治学科教授)  
『香港政治危機－圧力と抵抗の2010年代』  
東京大学出版会 2021 年
- ④ 下條 尚志 氏 (神戸大学大学院国際文化学研究科准教授)  
『国家の「余白」－メコンデルタ 生き残りの社会史』  
京都大学学術出版会 2021 年

⑤ 南川 文里 氏（立命館大学国際関係学部教授）  
『未完の多文化主義—アメリカにおける人種・国家・多様性』  
東京大学出版会 2021年

特別賞

⑥ 木宮 正史 氏（東京大学大学院総合文化研究科教授）  
『日韓関係史』  
岩波新書 2020 年

(2) 第36回学術研究助成費 1件に対しクリスタル牌と  
賞金 60万円

① 李 貞善 氏  
(東京大学大学院人文社会系研究科・文化資源学研究室博士課程)  
『記憶の場としての国連記念公園—戦争墓地の文化遺産化』

(3) 岩手大学大学院奨学金 応募者無し

## 2 北京日本学研究センターとの共同事業

「大平コーナー」運営推進事業の一環として

(1) 第18回「日本語優秀学位論文大会」の開催  
※6月20日前後（卒業式に合わせ）に表彰式を行う。

(2) 日本語名著翻訳事業 候補作検討中

## 3 当財団の事業について普及・啓発・啓蒙を行う事業

(1) 公的機関を通じて故大平正芳の関係資料等の公開を行う事業。  
① 大平正芳記念館の運営のサポート

(2) 「大平正芳記念財団の事業」パンフレット及び「大平正芳記念財団レポート」発行と無償配布の事業  
① 「大平正芳記念財団の事業」パンフレットの発行  
ア 「大平正芳記念財団の事業」パンフレット

イ 「大平正芳記念財団の事業活動」(2021年6月から2022年5  
月まで)リーフレット

- ② 「大平正芳記念財団レポート」第40号の発行
- ③ 「硯滴考12号、13号、14号」の発行
- ④ 「大平政治の再発見－大平政治が今日の改革に示唆するもの－」  
(仮称)の発行
- ⑤ 「1970年代の日中関係の展開と大平外交」(仮称)の発行

(3) HP の更新、FACEBOOK での広報活動

(4) 香川県立観音寺第一高等学校 (大平総理母校)  
大平杯 (仮称) (文化学術優秀チーム表彰)